競技注意事項

1. 規則について

本大会は 2014 年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技方法について

- 1) スタートラインでの並び順は第19回大会の成績順、それに続き前回大会不参加チーム、 オープン参加チームの順とし、2列でスタートライン中央から両端に向かって並ぶ。 なお、前回不参加チームの並び順は、エントリー時に主催者が公平に抽選を行い、 決定する。
- 2) 競技者が途中で審判長に競技中止を指示された場合は、直ちに走行を中止しなければならない。なお、救護員は各中継所に待機する。
- 3) 競技者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、または競技中止を指示されてレースを途中で棄権した場合、その前の区間までは公式記録とする。なお、当該チームは、審判長の指示に従い次区間から最終チーム通過1分後に再スタートすることが出来るが、オープン参加となり、次区間以降の記録は参考記録とする。
- 4) タスキは必ず肩から斜め脇下に掛けて走ること。
- 5) 競技者が勝手に走路から離れた場合、その後の競技続行は認めない。
- 6) 道路の規制時間に競技を終了させるため、繰り上げスタートを実施する場合がある。 繰り上げ時間の目安は各中継所先頭チーム通過後 15 分とする。また、繰り上げ タスキは主催者で用意する。
- 7) 競技中、競技者はいかなる助力も受けてはならない。ただし、競技役員・医務員・ 監督・コーチが状態を確認したり、安全を確保するために一時的に競技者の身体に 触れても手助けとはみなさない。
- 8) 自動車、自動二輪車、自転車等の車両、人による伴走は一切認めない。違反が判明した大学は失格とする。
- 9) 6区のみ主催者で給水所を設ける(4.5km 地点)。

3. 中継点について

- 1) 本大会は電大中継所(東京電機大学構内)、高花中継所(高花郵便局前)、西の原中継所(西の原小学校前)の 3 ヶ所に中継所を設ける。各自コース図を参照して確認すること。
- 2) タスキは中継線より進行方向 20mのところに引かれた白線までの間で引き継が なければならない。

- 3) タスキを渡し終えた競技者は、他の競技者の妨害とならないよう、直ちに走路外 (歩道等) に出なければならない。
- 4) 中継線の前後 30m以内は、競技役員、競技者以外、一切の立入を禁止する。この ゾーン内への付添人の立入については、各中継所審判員の指示に従うこと。

4. 招集について

- 1) 招集は、スタート地点および各中継点付近で行うので、各中継点の出発係の指示に 従うこと。
- 2) 招集時には、必ずユニフォームにナンバーカードをつけること。
- 3) 招集時に、検印済みのたすきであるか検査する。
- 4) 招集開始時刻・招集場所は以下の通りとする。

	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区
	4.6 k m	4.5 k m	3.3 k m	5.8 k m	4.6 k m	7.8 k m
招集開始 時刻	9:15	9:30	9:45	9:55	10:15	10:30
招集場所	電大	西の原	電大	高花	電大	西の原
	中継所	中継所	中継所	中継所	中継所	中継所

5. 距離表示について

距離表示は、各区間の中間地点にその距離を示す。ただし、6 区については、 $1 \, \mathrm{km} \, \mathrm{t}$ 示す。

6. コース使用上の注意

- 1) 本大会は印西市千葉ニュータウン周回コースにて行う。公道を走行する際は現場の警察官、並びに競技役員の指示に従うこと。
- 2) 競技者、競技役員以外は一切コースに入らないこと。特にスタート及び中継点付近は混雑が予想されるので大学関係者も一切コースに入ってはならない。

7. 全日本大学女子駅伝への出場権

前回大会シード校の大東文化大学、日本体育大学を除く、上位6校が10月26日に仙台市にて開催される第32回全日本大学女子駅伝対校選手権大会に出場することができる。

8. その他

- 1) 大会本部は、高花中継所に設置する。
- 2) ナンバーカードは以下の時刻に各中継所にて配付する。

- ・電大中継所(1区、3区、5区)・・・7:30(大学受付時)
- ・西の原中継所(2区、6区)・・・8:00
- ・高花中継所(4区)・・・9:00
- 3) 記録は、高花中継所付近の保健福祉センター、高花小学校体育館に掲示する。
- 4) 荷物は各大学で責任をもって管理すること(盗難、遺失に関して主催者は一切責任を負わない)。
- 5) 更衣・練習場所については、以下の施設を使用することができる。
 - ・電大中継所・・・福田講堂多目的室
 - ・高花中継所・・・高花小学校校庭、保健福祉センターロビー
 - ・西の原中継所・・・西の原小学校体育館、校庭、会議室
- 6) 競技中、身体の故障により競技を続けることが困難となった場合は、最寄りの競技 役員に申し出て指示を受けること。
- 7) 本大会競技中の不慮の事故等については、主催者で応急処置は行うが、その後の処置は各自(各校)で行うものとする。また、事故に起因する事後の結果については主催者では責任を負わない。ただし、2014年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- 8) 閉会式を 13 時 00 分より高花小学校体育館において開催するので、参加選手、関係者は必ず出席すること。
- 9) その他、不明な点は大会本部まで問い合わせること。

関東学生陸上競技連盟